

■特別セッション

経済産業省『衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業』の事例報告 Case report on the Ministry of Economy, Trade and Industry's "Satellite Data Utilization Environment Improvement and Solution Development Support Project"

1) 日時・場所:

6月6日(木)A会場 10:00~11:30(90分)

2) コンピーナー・司会:

今井靖晃(RSSJ 実利用委員長(国際航業))

3) 概要(4~5行):

リモートセンシングの実利用に向け、経済産業省は令和4年度~令和6年度の3ヶ年にわたり「衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業」を推進している。この事業は、地方公共団体・企業・団体からのニーズ情報を踏まえ選定した地域において、衛星データ等を活用した課題解決のためのソリューション開発実証を行う補助事業であり、令和4年度は13件、令和5年度は18件の実証が取り組まれている。

本特別セッションでは、事業の概要と6件の事例報告を行う。

4) プログラム:

発表時間	発表者	所属	発表タイトル
10:00~ 10:06	末吉佳菜	経済産業省	衛星データ利用環境整備・ソリューション開発支援事業について
10:06~ 10:20	島崎康信 野崎高義	パスコ	AI超解像画像等を用いた地方公共団体における多目的な衛星活用への挑戦
10:20~ 10:34	山西康介	ネスティ	経営所得安定化対策に於ける衛星リモートセンシングデータ活用
10:34~ 10:48	守屋俊海	NEC ネットエスアイ	農地排水性の定量把握
10:48~ 11:02	岩谷潔	アグリライト研究所	「衛星データと生産現場データ」による農業の課題解決サービス
11:02~ 11:16	中村裕幸	woodinfo	リモートセンシングを活用したスギ林の雄花着生量評価と花粉症対策
11:16~ 11:30	今井靖晃	国際航業	Jブルークレジット®創出支援に向けた衛星画像の適用性評価